

光学系設計技術部会 講演要旨

開催日：2024年4月11日（木） <2024-1>

テーマ：「次世代光学系のためのアクティブレンズアレイ技術
～理想的なライトフィールドの入出力を目指して～」

講演者：小池崇文氏（法政大学 情報科学部 教授／株式会社 RealImage 代表取締役 CEO）

次世代光学系のためのアクティブレンズアレイ技術と題して、ライトフィールドの入出力の観点から次世代の光学デバイスについて講演した。講演では、誘電性ポリマーを用いたアクティブレンズアレイについて取り上げ、アクティブレンズアレイの原理と特性、試作したレンチキュラの評価、そしてその応用可能性について詳しく説明した。特に、動的な適応レンズアレイを用いることで、従来よりも高画質なライトフィールドディスプレイやカメラの実現を目指す技術を紹介した。また、誘電性ポリマーであるポリ塩化ビニル(PVC)ゲルを用いたマイクロレンズアレイの試作結果や、レンチキュラの結像評価についても触れて、今後の改良点や研究方向について言及した。本研究結果は、大学と産業界との連携による研究開発であり、次世代光学技術の発展に向けた展望を示した。